

財務諸表の注記

特定非営利活動法人なかのドリーム

2025年 3月31日 現在

【重要な会計方針】
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
建物附属設備（平成28年4月1日以降に取得）：定額法
その他：定率法
なお、取得価額10万円以上20万円未満の法人税法に規定する一括償却資産については、3年均等償却しています。
ソフトウェア：定額法
長期前払費用：均等償却

(2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】
別紙参照

【使途等が制約された寄付等の内訳】 □
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。 □
当法人の正味財産は21,553,454円ですが、使途が制約されたものではありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
中野区重症心身障害児 通所支援事業所 医療的ケア事業補助金	0	11,018,000	11,018,000	0	2024年7月に通所事業看護師の人件費補助
介護職員処遇改善支援補助金	0	32,522	32,522	0	2024年6月と7月に介護職員処遇改善補助金（2024年2月～5月分）として
処遇改善臨時特例交付金 （介護職員）	0	132,436	132,436	0	2024年8月と10月に介護職員処遇改善臨時交付金（2024年2月～5月分）として
処遇改善臨時特例交付金 （通所職員）	0	153,084	153,084	0	2024年8月と10月、2025年1月に通所職員処遇改善臨時交付金（2024年2月～5月、8月分）として
職員住居支援補助金 （通所職員）	0	414,000	414,000	0	2024年8月
職員住居支援補助金 （介護職員）	0	667,000	667,000	0	2024年8月、2025年3月
日本版画協会 画材助成金	0	49,932	49,932	0	2025年3月に通所（おでんくらぶ）
合計	0	12,466,974	12,466,974	0	

【固定資産の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	4,095,680	0	0	4,095,680	△ 3,126,876	968,804
車両運搬具	4,242,755	0	0	4,242,755	△ 4,242,754	1
什器 備品	1,575,706	0	0	1,575,706	△ 1,575,706	0
(無形固定資産)						
ソフトウェア	129,600	0	0	129,600	△ 129,600	0
合計	10,043,741	0	0	10,043,741	△ 9,074,936	968,805

【借入金の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	2,000,000		2,000,000	0
合計	2,000,000	0	2,000,000	0

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書)			
正会員受取会費	144,000	144,000	0
賛助会員受取会費	72,000	3,000	0
受 取 寄 付 金	1,526,000	186,000	0
事業費－給与手当	60,903,630	17,815,189	0
事業費－諸謝金	61,249	11,136	0
活動計算書計	62,706,879	18,159,325	0

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

(1) 事業費と管理費の按分方法

複数事業の共通費の按分方法については、地代家賃、減価償却費、水道光熱費等は面積按分、通信運搬費、消耗品費等は給与手当の割合によっています。

(2) その他の事業に係る資産の状況

その他の事業は実施していません。